

学校だより



平成27年4月6日

横浜市立二谷小学校
校長 渡邊 文子

入学・進級おめでとうございます ～創立110周年の年のはじまり～

学校長 渡邊文子

春休みに入ってから、春が駆け足でやってきました。校庭の桜もほころび、チューリップの花も咲き誇っています。出会いの春。本日64名の一年生を迎えて平成27年度が始まりました。

3月19日には、第109代の卒業生46名が中学校へと巣立っていきました。卒業生の姿は、「さすが二谷小の卒業生」と6年間の成長を感じさせる、門出にふさわしい堂々たるものでした。また、優しい6年生とのお別れが辛くて涙する在校生の姿にも心打たれました。6年生は、たてわり活動や様々な学校生活の場面で、優しく明るく声をかけリーダーシップをとってくれました。そんな6年生との別れを惜しむ気持ちが涙となって表れたのでしょうか。卒業生と在校生の心の通い合いを感じることでできる二谷小らしい温かい卒業式でした。このような心の育ちをこれからも大切にしていきたいものだと改めて感じています。

学校のリーダーとしてのバトンを受け取った新6年生。4月3日に登校して、入学式、新年度準備を一生懸命にしてくれました。みんなが気持ちよく新しい学年での生活を始めることができるように働くことで、最高学年としての自覚も高まります。第110代6年生としてのこれからの活躍が楽しみです。

今年度は、創立110周年の年です。明治38年（1905年）に横浜市第六高等小学校として開校してから110年。関東大震災や戦争の時代をくぐり抜けて今に至ります。その歴史を振り返りつつ、これまで本校を卒業された先輩方と在校生が交流し、共に母校への思いを深めることのできる一年にできたらと考えております。

二谷小学校の記念すべき一年が、子どもたちにとって充実した一年になりますように笑顔あふれる学校づくりを教職員一丸となって目指してまいります。どうぞ今年度もよろしく願い申し上げます。

特別教室の空調工事、新教室改修工事がすべて完了しました。ご協力ありがとうございました。

